



記憶をあるく

関東大震災朝鮮人・中国人虐殺
102年後の今、考えるフィールドワーク



歩きやすい靴でご参加ください。
また、昼食はご持参ください。
雨天決行！



11月24日(月)

10:00～15:00

集合場所 京成電鉄 八広駅（10時集合）
※なお、集合時間・場所は変更になる可能性があります。
申込者には、後日詳細をお知らせします。

参加費 大人 **1,000円** 中学生以下 **無料**

参加対象 テーマに関心のある方どなたでも（先着 **20名**）
※幼児～小学生までは保護者同伴
※現場間の移動は徒歩、場所によっては車・電車を予定

関東大震災に際し、「朝鮮人が井戸に毒を投げ込んだ」などの流言にあおられ、朝鮮人と中国人が軍隊・憲兵・警察及び一般民衆に殺されました。死者の多くはいまも名前すらわかっていません。

元中学校教師でもある西崎雅夫さん（一般社団法人ほうせんか理事）は、その一人ひとりの人生に迫ろうと証言を集めてきました。

その歩みと想いを聞きながら、荒川河川敷・四ツ木橋付近や横網町公園など、複数の虐殺現場を歩きます。

申込方法 フォームからお申込みください。
申込締切：11月17日(月)まで



主催・共催
問い合わせ先

外国人住民基本法の制定を求める関東キリスト教連絡会（関東外キ連）
NCC在日外国人の人権委員会
〒169-0051 新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館52号外キ協事務局 気付
電話：03-3203-7575（外キ協事務局） メールアドレス：kantogaikiren@gmail.com